

2015年1月度役員会議事録

日時：2015年1月21日(水)18:00～19:30

場所：サンピアセリーズ

参加者：原田会長、横田副会長、南、横山、河西、三浦、岡林

議題

I. 第6回コンクリート技術研修会について

原田会長より配布された、式次第(案)について検討を行った。

- ① 開催日について：開催日は2015年9月25日(金曜)10:00～17:00(講習時間6時間を予定)CDPS6単位講習会とする。(受付開始は9:30)
- ② 場所：高知工科大学ホール(600名収容) 参加者は200以上を目標とする。
- ③ 共催について：技士会、JCI、土木学会、建設コンサルタント協会等に協力要請を行う。
- ④ 準備委員会設立について：基本的には当会で行うこととする。共催団体に協力をお願いする。
- ⑤ テーマについて：本年度もメインテーマは記載しない。しかし、県発注物件の評価点の改革を根幹としておりこの研修会が起点となれば幸いである。出来るだけ多くの参加者を募りたい。
- ⑥ 講師陣について、

原田会長より本日(1/21)横田副会長とJR四国の松木裕之・取締役鉄道事業本部工務部長を訪ね、講師の参加要請を行い快諾して頂いた。また、島教授より宮川豊章京都大学教授が講師を務めてくれるとの連絡を頂いている。
- ⑦ スケジュール：
 - ・高知工科大 岡村甫理事長の挨拶では、30分程度の講演を行っていただけることになった。テーマは決めていただきたいとのことであり、参加者の所属等を考慮して伝えることとした。
 - ・講演Ⅰおよび講演Ⅱについては、国土交通省および県土木に昨年度同様依頼する。
 - ・講演Ⅲ「JR四国における長寿命化戦略・考え方(案)」は質疑応答を含め1時間とする。
 - ・講演Ⅳ「長寿命化・高耐久性コンクリート名人講座(案)」：十河教授
 - ・講演Ⅴ「持続可能な発展を支えるコンクリート構造物のあり方(案)」：宮川教授
- ⑧ 原稿の締め切りについて：8月末とする。
- ⑨ 広報について：

JCD、JCI 四国支部等へは原田会長が担当、技士会については石津氏に四国四県に要請をお願いする。建設コンサルタント協会には、公文氏および前田氏に要請する。その他、土木学会四国支部等は適宜要請する。ホームページへの記載は日時が確定しているので、トップページに早い段階でアップする。
- ⑩ 申込時期等：各機関への案内は7月中旬に行い、申し込み期間は8月1日～8月末とする。
- ⑪ CPDおよびCPDSの認定について：

日本コンクリート工学会(JCI)は建設業CPD協議会の加盟団体であるので、共催を含め検討することとした。
- ⑫ 資料について：昨年アンケートでは、カラー印刷を望む意見が多く寄せられ、本年は記念大会として冊子を作成することとした。
- ⑬ 会費について：
 - ・冊子をテキストとして用い、テキスト代¥2,000+受講費¥3,000とする。案内には「参加費¥5,000(テキスト代¥2,000含む)」と表示する。

・本年度は会員からもテキスト代として¥2,000を徴収する。

⑭ 申込方法および参加費の徴収方法：当日行う。

※この件に関しては4月に仕切り直し、精査を行うこととした。

II. 第3回2015年度コンクリート診断士受験対策

島教授の日程を考慮すると、5月16日（土）～17日（日）の案が有力である。講師陣の選定等を含め検討する。2月に役員会を開き精査する。

III. 通常総会

昨年度は、受験対策と総会との期間が2週間とタイトであった。本年度は受験対策後に設定することとした。勉強会については、JCIよりコンクリート診断士の倫理規定が設けられたのを機に橋本教授に講演をお願いすることとした。

IV. 補修・補強見学会について

浦戸大橋の補修・補強工事見学会について、県土木の筒井氏に相談する。（三浦氏）

v. 新規会員登録について

県土木の宮地氏が合格されましたので、入会の要請を行う（三浦氏）

以上
2015年1月22日(木)
文責 岡林